

人生・おきあがりこぼし

原作 長谷川浩子
脚本 石森史郎
脚色・演出 山田孝行

新藤 栄作



鹿島 信哉



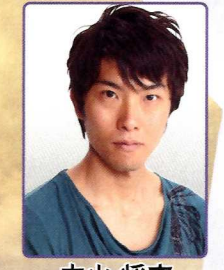
小沢 象



村上 理子



山本 まなぶ



中山 将志



富江 洋平

灰地 順 (Jun Haidi)



杜けあき (Aki Karu)



ナレーション
若尾 文子 (Fumiko Wakui)



吉川 依吹



加藤 茜



高沢 ふうこ



山田 奈津美



南 ななる



米田 千尋



高島 華澄



高橋 弥千



速水 今日子

平成26年4月1日火~4日金



MITSUKOSHI

三越劇場

〒103-8001 東京都中央区日本橋室町1-1-1
日本橋三越本店本館6階

後援 新宿区 SHINJUKU CITY 協賛 春華 SHUNKA 製作 株式会社エ・ネスト

人生・おきあがりこぼし

原作 長谷川浩子 脚本 石森史郎 脚色・演出 山田孝行

緑豊かな山々を清流四万十川が流れる高知県西部の中心都市、土佐の小京都として知られる中村で恩師杵屋喜三貞の三十年遠忌・偲ぶ会が行われた。その会に主人公、長谷川寛子(杜けあき)も東京から帰郷し参加した。会では、久々の踊りの恩師藤間勝之丞(灰地順)や医師であった父親(新藤栄作)を慕う病院の事務長・鳴沢淳(小沢象)との再会を喜んだ。その寛子は、昭和三十一年、父親の反対を押し切って、半ば家出同然に芸の道、一流の三味線と踊り手を目指して単身東京へと旅立った。十八歳、粉雪舞う寒い日であった。しかし、東京での生活は思いがけない事が次から次へと起き、世間の風の冷たさも思い知らされた。そんな時寛子は親友南八重(米田千尋)と唄った「おきあがりこぼし」の唄に励まされ、中村の両師匠から紹介して貰った藤間豊之助、杵屋徳寿郎師匠の許で必死に稽古に励んだ。そして、時が流れる中、結婚、出産、離婚と目まぐるしく過ぎ去って行った。そんなある日の事、寛子の人生を一変させる出来事が起きた。それは大和楽の家元大和美世葵(磯村みどり)との出会いである。それは…



石落 悦子



山本 蓮



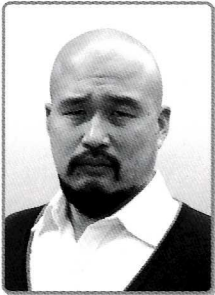
豊田 聖亜



菊地 郁花



花田 みのる



恵中 剛



小川 達也



工藤 博

◆唄／大和久路 大和久悠 大和久萌 ◆三味線／大和櫻笙 大和久濤 大和久喜子

◆ スタッフ

美術 志田原貴子
 照明 矢口雅敏
 音楽 坂出雅海
 音響 富田健治
 振付 藤間豊之助
 アクション 富江洋平
 舞台監督 小嶋次郎
 舞台監督助手 池亀和枝
 大道具 小嶋舞台
 小道具 高津装飾美術
 衣裳 村島恵子
 結髪・ヘアメイク 新井みどり
 カメラマン ムトー清次・松本英明
 制作 佐藤理
 制作協力 岡本貴子(有)おかもと技粧
 清郷流号
 制作管理 宇田川たまき
 プロデューサー 名塚新一郎
 製作 株式会社エ・ネスト

平成26年4月1日火～4日金 三越劇場 (日本橋三越本店本館6階)

料金 8,000円(全席指定・税込)

	1日火	2日水	3日木	4日金
11:00開場 11:30開演		●	●	●
15:30開場 16:00開演		●	●	●
16:00開場 16:30開演	●			

お申込み・お問合せ

(株)エ・ネスト

TEL:03-5563-0661 (平日 午後1時～午後6時)

三越劇場 前売開始/平成26年3月1日(土) 午前10時より
[三越劇場の前売初日はお電話・インターネットご予約のみ]

TEL:0120-03-9354 (午前10時～午後6時)

三越劇場チケットショップ

<http://www.mitsukoshi.co.jp/t> (PC&携帯)

カンフェティ:0120-240-540(平日10～18時)